

# 体験活動参加型＋講演会型＋在宅取組型（小学校）

学校名等	揖斐川町立北方小学校
実施日時	平成30年5月～平成31年1月
会場	各家庭
参加人数	95人
学習課題（分野）	親子で学ぼう 健康な体と心（子育て）
運営者の願い	仕事が忙しく、だんだん親子でふれあう時間が減ってきている。ちょっとしたことでコミュニケーションができ笑顔が増えると考え、一緒に親子で何かをするという体験的な活動を中心に子どもの健全な心の育成を目指し、PTA母親委員会が中心となって取り組むこととした。

在宅の取組として、メディアの利用についてアンケートを実施し、回答についてまとめたものを発行した。この結果をうけて、冬休みに取組ができ、家族と触れ合う時間が増えた。

親子で楽しく料理をすることができた。嬉しそうに作る子どもの姿だけでなく、手際よく教える保護者の姿も印象的だった。料理後、楽しく食べることができ、笑顔が増えた。



親子給食の後、栄養教諭からの話を聞き、好き嫌いをしないで食べることの大切さを確認したことにより、学級懇談会で実りある話し合いができた。



「食事の前後でテーブルを拭くことができる」（10級）から「肉じゃが、ハンバーグをつくることができる」（初段）まで、38項目を設定し、親子で目標の級を決めて実施した。親子でかかわり合いながら楽しく取り組むことができた。

## 学 習 の 内 容

### <メディアについて取り組み>

- 各家庭で行っているメディアとの付き合い方についてアンケートを実施。
  - ・アンケート項目
    - ・「メディアの利用時間は？」
    - 「メディアで何をしているの？」
    - 「家庭での約束はありますか？」
  - ・アンケート結果をまとめて配付。

（アンケートの回答より）

- ・利用時間は、平日は1・2時間、休日は2時間以上利用している人が一番多かったです。
- ・メディアの利用は1位ゲーム、2位動画鑑賞、3位テレビ鑑賞でした。
- ・利用時間、宿題などを済ませてからやるなど約束がある家庭が62%でした。でも、なかなか約束は守りきれないようでした。

- 冬休みに「家庭でノーメディアチャレンジ」を実施
  - ・冬休みにA「食事中はノーメディア」、B「夜8時以降はノーメディア」、C「夜9時以降はノーメディア」のコースに各家庭で取り組んだ。

（取り組みを終えての振り返り）

- ・家族での1日の中にあつたいろいろな話ができ、笑顔も増えました。
- ・トランプなど家族で楽しむことができました。また、次もやってみようと思えます。

### <親子料理教室>

- 夏休みに雪印メグミルクの方を講師としてパンケーキとゼリーを作った。

（参加者の声）

- ・楽しく調理し、食べることができコミュニケーション深まりました。
- ・カルシウムと成長について詳しく知ることができました。

### <親子給食・食育の授業>

- PTA授業参観日に1年生で親子給食を実施。
  - ・親子給食を行った後、授業参観で担任と栄養教諭とのチームティーチングによる食育の授業を行い、学級懇談会の中で食についての話し合いを実施。

（参加者の声）

- ・子どもの隣で一緒に給食を食べ、普段の様子を知ることができ新鮮でした。
- ・思っていたより量が多かったですが、子どもが美味しそうに食べきる姿が微笑ましかったです。

### <クッキングマイスター>

- 「めざせ！北方クッキングマイスター ～自信をつけてひとりだちする・安心しておくりだす日のために～」と銘打って、親子で食事づくりなどに取り組む中で、子どもに食事の準備・片付けや調理についての経験をさせ、技能を身に付けさせていく取組を実施。

（実施後の児童・家庭のコメント）

- ・料理に挑戦することができて楽しかったです。今後は自分一人で作った料理を家族に食べてもらえるように、腕を磨きたいです。
- ・子どもと一緒に同じことをすることで会話が増え、うれしかったです。